みんなの考えと力で

豊かな郷

人のものですからくいとめる手段は、非常にむずかしいことです。いま、大江山関係で流通センター建設の構想がありますが、三〇〇余町歩が予定され横越村にも関係し、大変な問題になりそうです。

田村　農業をやりたくない人は、高い値で買いにくれば田畑を手離す傾向で、農家の方が経営拡張したくてもそれができない。結局、農家の人は高く売らんがために市街化区域を拡張してほしいという人もあります。

村長　兼業農家が増え、農業から足を洗って他産業に就く人も多くなってきています。

しかも田んぼを手離したくないという人が多いので「機械化銀行」を考えています。

つまり、農業をしない人は農協に田んぼをあづけ農協が他の農家に委託するという考え方です。

今年からそれを考えてゆきます。

田村　畜産公害が最近、問題になっていますが、今後どのような対策が講じられますか。

村長　いま畜産団地をつくる構想をたてゝいます。

①横越、小杉地区
②木津、二本木地区
③沢海地区

の三ケ所を考えています。

さしずめ横越、小杉地区をテストケースとして一町五反の用地で五、〇〇〇頭の養豚団地を考えましたが周囲の反対でダメになりました。

しかし、いまは小杉自体でやる方策をたてており、これをなんとか成功させたいと思います。

小林　こゝ一年、沢海地区では、ソ菜生産に対するいきごみが強くなってきております。村や、農協から栽培技術や流通関係について指導をお願いしたいと思います。

村長　沢海地区は新潟市近郊のソ菜生産地として、なくてはならない重要なところです。沢海はソ菜の共同化があまり進んでいないところですが、いま県と検討しているところですが、沢海のソ菜団地の育成と生産者の育成も積極的に行う方針です。

私は将来の横越村をこのように考えています。

新潟市は、日本の中核都市として重要な役割をもっています。村幹線や高速道路ができると一層その重要性を増してきます。

将来性ある新潟市周辺の横越村が大きな変化をきたすことは当然と考えます。

しかし、純農村として守ってゆく必要はないとしても、きれいな空気、きれいな水ときれいな空気、みどり豊かなふるさとゝしての農業地域を残すべきです。

現在、村では、一三五〇町歩（うち一〇〇町歩がすでに市街化）あるが、一〇〇〇町歩以上は必ず残さなければなりません。

もう二〇〇町歩は開発されるものと考えられます。

二、三男対策で人口流出防止
給与者にも恩典を

田中　横越村が今後大きく発展をするために、どのように考えたらよいでしょうか。横越村が魅力ある村であるか、どうか。

田村　若い人たちの遊ぶ場所や運動施設がない。日曜、祭日に新潟へ出掛けなくても横越で遊べる場所がほしい。

その点、学校跡地利用として村民体育館などを建設したらどうか。

佐藤　若い人には体育、レク的な要素をもった施設が必要ですが、婦人などには、気軽にお茶をのんだり、シヨッピングをしたり、話し合ったりする場が今後必要だと思います。

また、五年ないし、十年後になると新潟市のように緑がなくなってしまうおそれがある。いまから、公園などそれらの場所を確保すべきと思います。

山崎　中央には立派な公民館があり、若い人たちは車で出掛けることもできますが、老人とか、子どもはそれができない。統合後の跡地に部落の人たちのよりどころとしての施設をつくることがのぞましい。

村として具体的にそれらの構想は考えられていますか。

村長　今まで小学校中心に各種の活動が行われてきましたが、統合によって学校がなくなるので、それなりの施設が必要。たとえば、老人いこいの場とか、部落会合、農業振興、保健衛生、福祉面など多目的に利用できる施設を。そして遊園地なども考えてゆきたい。

それらには、地域住民の声を聞いたり、専門委員会などを設けて具体的にまとめてゆきたい。

また、先程お話しをした農村環境モデル整備事業の中に跡地利用のことも合せて考えてゆく予定です。

田村　世間の話しでは、跡地を一部払い下げするということを聞いていますが…。

村長　それはない。跡地はあくまでも公共的利用に供したい。

ただし、借地がかなりありますので、土地所有者と話し合って現状のまま村に使わせていただきたいし、今後はその土地を買い上げをするなりしなければなりません。

佐藤　横越村が新潟市のベッドタウンとしての役割は、一層強まってくると思われます。

農業中心の政策も必要ですが、給与所得者や、商工業者が増えてきていますので、もっと大きな目で横越村の方向を考えてほしい。横越村に魅力がないということは、極端にいって給与者に何んの恩てんがないこと、例えば、税金は法定課税いっぱいにとっている。

小林　税金を高くとってもよいが、その見返りが多くあればよいのですが……。

佐藤　現在、横越村は市街化区域を設定して人口増を考えているようですが、その割合には人口が増えていない。かえって村外の人が移り住んでいる傾向にあります。

なぜ、地元の人たちが住まないのか、この辺に横越村に魅力がない原因がかくされているように思います。

横越村が発展するために、人口流出を防がなければならないし、また、二、三男対策を積極的に取り組む必要があります。

村長　村では、十年後に人口が九四〇〇人になると推定しています。

昭和四十五年の国勢調査のとき、八二〇〇人であった。昨年はいちじ八〇〇〇人を割ったこともありましたが、いまは増える傾向にあります。

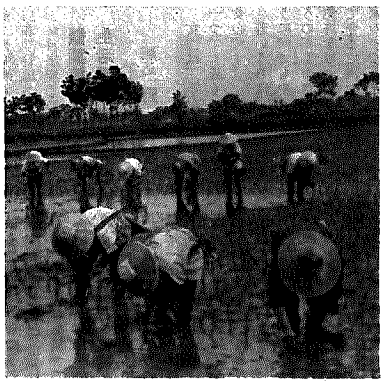
それは、三五〇戸の宅造によって一二〇〇人の人口増が考えられるからです。そのためにも、佐藤さんが云われるように、二、三男が流出しないような対策も必要ですし、横越村が「水よし、空気よし緑あり」の住みよい村として定着できる環境づくりが必要であります。

田中　魅力ある横越村ということで先程らい話しがありました。二、三男対策も人口増も、緑多い農業地域として若い人たちの体育施設など沢山あげられました。

横越村が大きく発展するために、行政側の施策も重要ですが、村民のみなさんの声をいかにして行政に結びつけゆくか、これが、私たち住民に課せられた問題だと思います。

みんなの力で、みんなで考え、みんなで行なえばきっと素晴しい郷土が築かれると思います。

新年早々、お集りいただいて誠にありがとうございました。



稲作共同作業

希望に満ち輝く横越村の皆さん明けまして年頭の御慶申し上げます

横越村長　角田賀一

神田村長さんを中心として急速な発展と村内体勢造りに余念なき姿を横越広報等を通じて拝見し、さすが模範村としての面目躍如たるものを今更乍ら感しております。

当村におきましても懸案でありました中央競馬会の美浦トレーニングセンターもお蔭様で順調に進み、二〇〇㌶に及ぶ整地が完了して目下諸施設が建造されつゝあります。

本年十月にはご案内の通り茨城国体が開催されますが、この地に馬術競技が開催されます。当村の如き人口、財政共に乏しき状態では、仲々容易なことではありませんが、幸い競馬会及び県の協力がありますのでどうせやるなら全国にはづかしくないよう村民一同張り切っております。

この外、本村に於ては霞ケ浦の湖岸に一五〇㌶程度の観光レジャーセンターを大手業者によって進められております。これが完成されますと矢張り関東の名所になる事と思います。

尚、ご案内のように今迄余り貧弱であった役場庁舎も建造物だけで二億五〇〇〇万円の予算で着工致し、八月完成を目途に工事を進めております。

貴村と交流して歳久相なりますが、今後ご来遊の折には幾分か自慢になるものをご紹介申上げますので、お誘い会いの上、貴村からのご来遊を心からお待ち申し上げております。

横越村の皆さんのご健勝と、ご発展を切に希念申し上げ年頭のご挨拶と致します。

※　※　※